

ドローンを活用したシカのわな捕獲通知システムの開発・実証

- シカ捕獲対策では、山間部のわなの巡回作業の軽減が重要な課題。このため、四国森林管理局では、高知県工業技術センターと連携し携帯電話網が利用できない山間部に設置したわなに発信機を設置し、中継機を搭載したドローンを飛ばして電波を受信し、多数のわなの捕獲データを狩猟者の受信機(タブレット)に一括表示させるシステムを開発・実証。
- 平成29年度に嶺北森林管理署管内の国有林内で実証実験を実施。平成30年度9月から安芸市の国有林内でくりわな10基による実証を開始し、シカ8頭を捕獲(平成30年11月末現在)。

■ドローンを活用したシカのわな捕獲通知システム

野生鳥獣捕獲情報伝達システム

リセット時間: 2018-12-07 11:36:52

受信日時	ワナID	状態	送信	RSSI-1	RSSI-2	受信数	心数	×数
2018-12-07 11:44:32	1	×	中継	89	80	4	4	×
2018-12-07 11:43:41	5	×	中継	87	80	6	6	×
2018-12-07 11:49:21	6	×	中継	85	93	9	9	×
2018-12-07 11:43:35	7	×	中継	88	90	11	11	×
2018-12-07 11:44:12	8	×	中継	88	84	21	21	×
2018-12-07 11:44:19	9	×	中継	8A	8F	18	18	×
2018-12-07 11:44:29	10	×	中継	96	8A	17	17	×
2018-12-07 11:44:18	11	×	中継	8F	8F	22	22	×
2018-12-07 11:44:11	12	×	中継	8E	8F	13	13	×

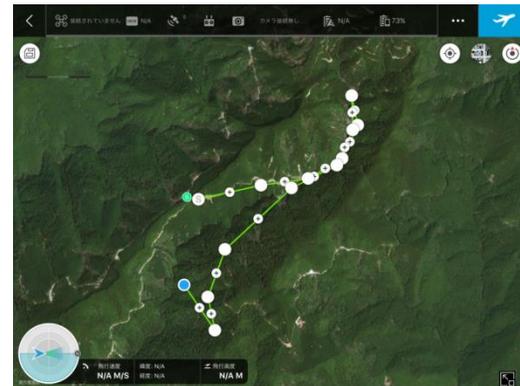
わな作動状況を受信機に一括表示



中継機



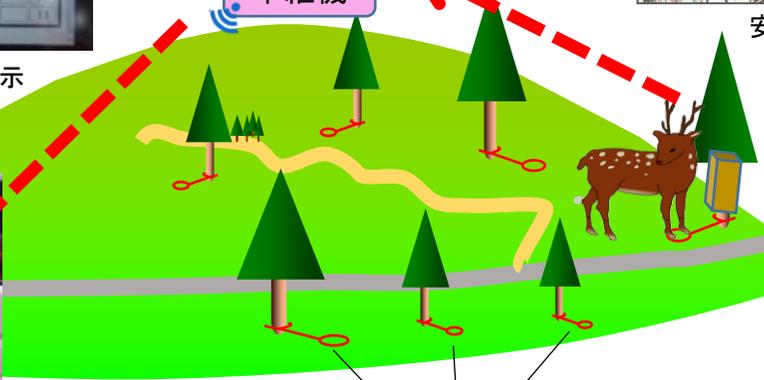
安芸市の国有林



くりわな上をドローンが自動操縦で飛行



受信機に一括表示



くりわな

発信機



高知県工業技術センターが開発したシステム